

# 同窓会だより

第74号

発行

長野県松本ろう学校同窓会

## 会長あいさつ

長野県松本ろう学校同窓会長 内田博幸

新緑の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

去る3月18日（土）に松本市中央公民館（Mウィング）にて、第72回定期総会及び特別支援教育課による「中信地区特別支援学校再編整備計画」についての説明会が行われました。たくさんの会員の皆さんにご出席いただき、無事に終えることができました。

昨年度は、長野ろう学校との交流会（マレットゴルフ大会）や松本ろう学校の児童・生徒たちへ卓球台や卓球の道具の寄贈、応援旗「限界突破」の寄贈などの様々な活動を行ってまいりました。

さて、松本ろう学校では、近年児童生徒数の減少が止まらず続いており、昨年は「専攻科」が廃止されることとなりました。寂しいかぎりです。そして、県より出された「中信地区特別支援学校再編整備計画」では、寿台養護学校と松本ろう学校を活用した『学びの場』の配置に関連して、今年6月から松本ろう学校の高等部棟1階（調理室、家庭科室ほか）に、寿台養護学校高等部「松ろうキャンパス」が入るための改修工事が始まります。平成30年から松本ろう学校内「寿台養護学校松ろうキャンパス」がスタートします。

また、来年の秋、松本ろう学校は開校90周年を迎えます。そのため、今年は開校90周年記念準備委員会が立ち上げられ、準備を進めていくこととなります。同窓会の皆さん、ご協力よろしくお願いたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。



第72回定期総会の様子

---

# 本物（に／を）

長野県松本ろう学校長 洞 沢 佳 久

会員の皆様には、お変わりなくお過ごしでしょうか。おかげ様で、本校では4月6日に小・中学部、高等部計9名、7日に幼稚部2名の新入生を迎えて入学式を行い、平成29年度を無事スタートしております。また、専攻科はなくなりましたが、早期支援教室には12人の0～2歳児が入室し、近年で一番にぎやかな年度始めとなっております。時代の変遷とともに、児童生徒の在籍状況が少しずつ（かなり顕著に）変化し、学校のあり様もやはり変遷を経てきていることを感じているところです。

そのような中で、毎回お伝えしております中信地区特別支援学校再編整備の進捗ですが、この6月より既存施設の改修工事が始まります。現在の高等部棟1階に寿台養護学校の高等部（松ろうキャンパス）が入るために、この部分の改修。そして、そこにある調理室や家庭科室などを工芸棟に移すための改修などです。合わせて、専攻科の閉科にも関わって、情報やデザインの教室の組替えや機械実習室の撤去なども進みます。工事車両等の取付け道路や、校庭に駐車スペースの設置なども行われます。学校では昨年度中より、高等部の教室の移動も含めて、改修に関わる教室の整備、さらにはこの機会に、工事を待たずにできる全校の環境整備も進めてきています。掲示や物の精選、やることが分かり見通しが持てる視覚情報、情報機器の適切な配置、教材や図書・資料類の整理など、この機会に「構造化された学びの環境」を本物にしていきたいと考えています。

そして、来年度には寿台養護学校の高等部の生徒がそのキャンパスに通い始め、一方で寿台養護学校の小・中学部が入るための増築工事が行われる予定です。機械実習室の跡に建つこととなります。また、同窓会総会で県から話がありましたように、寄宿舎に寿台養護学校の生徒も入るための改修や増築工事も行われます。再来年度には、寿台養護学校の小・中学部の生徒がキャンパスに通い、寄宿舎に寿台本校に通う一部の生徒が入る予定です。学校では本年度から、行事や時間割等のすり合わせ、保健や給食の調整に加えて、児童生徒同士の交流の機会を持ち、自然な形で学びの場の共存が図られるように計画していきます。個性や配慮の違いにも大いに学び合いながら、集団の質の高まりや個々のコミュニケーション力の伸長なども考えていかねばと思っています。これまで培ってきたろう学校の専門的な教育をさらに見つめつつ、教科学習や多様なニーズへの対応などを充実させていくことがろう教育の専門性の継承と発展につながる、「教育の肝（きも）」として本物を共有していきたいと考えています。

本年度より、本校の先輩に学校評議員となっただき、学校運営について直接ご意見を伺いたいと考え、同窓会長さんに加わっていただくことにいたしました。変化に沿って変わっていく部分と、重要な肝として継承していくべき部分、或いは変えないために変える面などがあります。同窓会の皆様には変わりなく学校をお支えいただくとともに、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 平成29年度 同窓会事業計画

- ・松本ろう学校入学式 平成29年4月6日(水)
- ・会報『同窓会だより』第74号発行 5月27日(土)
- ・長野ろう学校とのマレットゴルフ交流会 7月中旬
- ・会報『同窓会だより』第75回発行 9月末
- ・母校第47回はと祭 10月14日(土) 15日(日)
- ・卒業生に対する説明会 平成30年3月
- ・松本ろう学校卒業式 3月15日(木)
- ・同窓会第73回定期総会及び記念講演会 3月中旬
- ・会報誌『白鳩の友』第64号発行 3月中旬

## 平成29年度 松本ろう学校だより

### 【在籍数】

- ・早期支援教室 12名 ・幼稚部 3名 ・小学部 11名
- ・中学部 10名 ・高等部 13名 ・職員 66名

### 【同窓会係職員】

- ・顧問 校長 洞沢 佳久
- ・世話役 教頭 青木 昭
- ・相談役 小学部 湯本友里香
- ・相談役 中学部 大和 和恵
- ・相談役 高等部 黒澤 美怜 (主任)
- ・相談役 高等部 筒井 裕子 (副主任)
- ・相談役 寄宿舍 原 美代子



### 【ろう教員の退職】

- ・前相談役 中学部 上嶋 太 先生  
長野県聴覚障害者情報センターへ
- ・元相談役 高等部 篠原 雅哉 先生  
(平成25年度まで本校在職)  
石川県特別支援学校へ

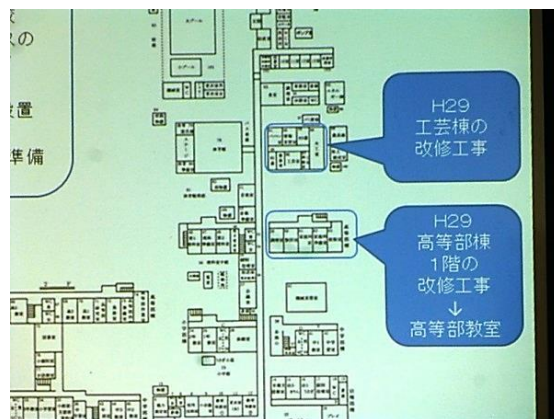
# 同窓会 第72回定期総会 開催報告



去る3月18日（土）午前10時より、松本市中央公民館（Mウイング）にて、第72回定期総会が開催されました。同窓会役員の熊谷巧さんの司会で定期総会が始まり、同窓会長の内田博幸さんのあいさつ。そして、松本ろう学校長洞沢佳久先生、松本ろう学校 PTA 会長塩崎哲也様、長野ろう学校同窓会長代理の事務局長北澤光様には、ご多忙のところをご臨席いただき、ご祝辞を賜りました。

丸山宗司さんを議長として、議事に入り、平成28年度活動報告・会計決算報告及び平成29年度事業計画・会計予算などの審議を行い、それぞれ承認されました。出席者の皆さん、本当にお疲れ様でした。

## 中信地区特別支援学校再編整備計画についての説明会



同じく3月18日（土）午後1時半より、特別支援教育課による中信地区特別支援学校再編整備計画についての説明会が行われました。長野県教育委員会事務局特別支援教育課指導係の大石卓司様から寿台養護学校と松本ろう学校を活用した『学びの場』の配置に対する説明があり、パワーポイントで校舎の平面図なども見せていただきました。

今年夏より、いよいよ改修工事が始まる予定です。同窓会としても様子を見守っていきたいと思います。

# 長野ろう学校同窓会 定期総会



4月23日（日）、長野ろう学校会議室にて長野ろう学校同窓会の第48回定期総会が行われ、松本ろう学校同窓会長代理として出席しました。

定期総会では、平成28年度活動報告・会計決算報告、平成29年度事業計画・会計予算、役員改選などが協議され、全て承認されました。

## 【長野ろう学校同窓会役員】

- ・会 長：宮崎 孝治
- ・副 会 長：寺澤 正剛
- ・事務局長：田中 郁人
- ・会計部長：徳武 守門
- ・幹 事：和田 誠、小林 弘昌、太田 麻紀、春原 大輔、関 悠人
- ・監 事：佐藤 詔亜、跡部 修弘
- ・同窓会館管理者：牧 佳夫

定期総会終了後、懇親会に参加し、長野ろう学校同窓会の皆さんと楽しい一時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。（役員：熊谷 巧）

# 東海分会 『定期総会を開催して』



4月1日（土）、松本ろう学校同窓会東海分会定期総会が京都府・長岡京市立総合交流センターにて開催されました。東海部会長の新海和子さんより、あいさつ、活動報告や事業計画、役員改選などが行われました。定期総会后、茶話会を行い、会員のみなさんと楽しい一日を過ごすことができました。（新会長：水上正子）

## 【東海分会新役員】

- ・会長：水上 正子
- ・会計部：中村 房子
- ・会計監査：万仲 里美

---

# 東京分会 『楽しい食べ放題ランチ会』

4月15日（土）午前11時から池袋東武百貨店・11階SUPREMEで、松本ろう学校同窓会在京者分会主催の食べ放題ランチ会が開催されました。

バイキング会場のレストラン「SUPREME」はとても広くきれいで、従業員の対応も良かったです。ドリンクは別料金で200円と500円があり、希望者が注文した後、交流会が始まりました。昨年7月の在京者分会定期総会に来られなかった方々が、今回の食べ放題ランチ会に参加され、久しぶりの再会で楽しく盛り上がりました。また、あきる野市に在住の安生久子さんが、90歳を越した高齢にもかかわらずお一人でご参加頂き、お健やかなご様子に安心しました。遠方からの交通や会場確認は大変だっただろうと思いました。

バイキングのメニューは、いろいろなバランスを考えたものばかりで、ご飯・肉・魚介・野菜・フルーツなど豊富に揃っていました。自分が好きなものもあれば、普段は食べないようなものもありました。私は、バイキングではいろいろな種類をたくさん食べるように心がけているので、肉だけでなく、野菜もたくさん食べました。食事時間は90分間でしたが、時間を気にせず、落ち着いて楽しむことができました。皆さんと一緒に食べ放題ランチ会交流会は最高でした。

参加されたみなさん、1日お疲れ様でした。来年も楽しみです。（会長：福与 征夫）



様々な料理が楽しめるランチバイキング。楽しくおしゃべりをしながらおいしくいただきました。



## ～ お 願 い ～

- ① 平成29年度会費納入のお願い：会費1,000円
- ② 郵便はがき「青い鳥」無料配布の寄付のお願い  
同窓生の皆さん、ご協力お願いいたします！

平成 28 年 9 月 21 日

松本ろう学校保護者 様

「通学利便性を視点にした知的障がいのある児童生徒の  
学びの場の再配置」に係るお知らせ

特別支援教育課

「中信地区特別支援学校再編整備計画」における「寿台養護学校と松本ろう学校を併用した『学びの場』の再配置」について、平成 28 年 3 月 16 日に下記 1 の方向性を示しました。この度、保護者の皆様の御要望等を踏まえ、知病併置校となる寿台養護学校の通学区、平成 30 年度から平成 32 年度の移行のスケジュールについて、下記のとおりとすることにしたのでお知らせいたします。なお、今後も、松本ろう学校、寿台養護学校、松本養護学校、松本盲学校に学ぶ児童生徒の教育の更なる充実に向け取組を進めるとともに、松本ろう学校についても、教育環境の向上に努めてまいります。

記

1 学びの場の再配置について

- (1) 松本ろう学校内に、病弱の小学部・中学部・高等部の児童生徒の学びの場として寿台養護学校松本ろうキャンパスを設置いたします。
  - (2) 寿台養護学校を知病併置の特別支援学校といたします。
- ※ 松本ろう学校寄宿舎を寿台養護学校の知的障がい部門の生徒が利用します。

2 学びの場の再配置の概要

現 在	松本養護 学校	知的障がい ひまわり部	ひまわり部 病 弱	あゆみ部	再配置後				
					松本ろう学校 松本ろうキャンパス	松本養護学校 知的障がい	松本養護学校 ひまわり部	松本養護学校 知的障がい	松本盲学校 松本養護学校 分教室ひだまり教室
					○				
	☆					◇			◇
							□		

【寿台養護学校松本ろうキャンパスの設置について】

☆平成 30 年度に高等部を設置し、平成 31 年度に小中学部を設置します。

【知的障がいの児童生徒の通学区】

- 松本養護学校 松本市：国道 19 号線より西側にお住まいの方  
塩尻市：塩尻市立片丘小学校区、塩尻市立塩尻東小学校区以外にお住まいの方
- 寿台養護学校 松本市：国道 19 号線より東側にお住まいの方  
塩尻市：塩尻市立片丘小学校区、塩尻市立塩尻東小学校区にお住まいの方

【松本養護学校ひまわり部・ひだまり教室、寿台養護学校あゆみ部の児童生徒について】

◇知的障がいの児童生徒の通学区と同じ考え方を基本としますが、校内で個別に相談いたします。

3 寿台養護学校の病弱部門（松本ろうキャンパス）について

- ・松本ろうキャンパス設置については、平成 30 年度は高等部のみとします。
- ・平成 30 年度、小中学部の児童生徒は寿台養護学校で学びます。
- ・平成 31 年度には、小中学部も松本ろうキャンパスへ設置します。

部 門	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
寿台養護学校	小学部 1 年～6 年 中学部 1 年～3 年	準備期間	小学部 1 年～6 年 中学部 1 年～3 年	→
病弱部門	準備期間	高等部 1 年～3 年	→	→

4 寿台養護学校の知的障がい部門の部・学年の設置、寄宿舎利用について

- ・平成 30 年度から段階的に受入を進めてまいります。
- ・松本ろう学校寄宿舎については、平成 31 年度から寿台養護学校の知的障がい部門の生徒（希望者）が利用します。

部 門	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
寿台養護学校	準備期間	小学部 1 年～4 年 中学部 1 年 高等部 1 年	小学部 1 年～5 年 中学部 1・2 年 高等部 1・2 年	小学部 1 年～6 年 中学部 1 年～3 年 高等部 1 年～3 年
知的障がい部門	準備期間	準備期間	→	→
松本ろう学校寄宿舎	準備期間	準備期間	中学部・高等部のうち、希望者のうち、希望者	中学部・高等部のうち、希望者

## 中信地区特別支援学校再編整備計画に基づく再編整備の概要（基本的なフレーム）

### 【中信地区特別支援学校再編整備に係る基本的な考え方】

1. 各特別支援学校の障がい種に応じた専門性を確保した上での児童生徒の教育的ニーズに応じた特別支援学校の再編整備
2. 松本養護学校の過大化・過密化の解消
  - (1) 一般就労を目指す知的障がいのある高等部生徒の就労支援の充実
  - (2) 近隣病院との連携を基盤とした安全・安心な体制の整備
  - (3) 児童生徒の通学利便性の向上
3. 児童生徒数の少ない学校における多様な教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
4. 特別支援学校の専門性やネットワークを活用した相談支援体制の整備、小中学校等における特別支援教育の充実

### ◎松本養護学校 [知的障がい]

- ・過大化・過密化解消による教育環境の改善

### 【地域の小中学校等における特別支援教育の充実】

- ・特別支援学校のセンター的機能を活用した相談支援体制の整備
- ・特別支援学校に在籍する児童生徒が居住地の小中学校に副次的な学籍を置いて、同年代の児童生徒とともに学ぶことができる体制づくり

### 【スケジュール】

1. 松本盲学校内への松本養護学校高等部しなの木教室、ひたまり教室の設置  
H28～
  2. 寿台養護学校あゆみ部の拡充  
H30～
  3. 寿台養護学校・松本ろう学校を活用した学びの場の再配置
  4. 特別支援学校のセンター的機能を活用した相談支援体制の整備  
H29以降～
- 市町村の判断により実施

### □松本盲学校 [視覚障がい]

- ・視覚障がい教育の充実に向けた教育環境の整備

### ●松本養護学校高等部分教室しなの木教室 [知的障がい(高)]

- ・一般就労を目指す知的障がいのある高等部生徒の就労支援の充実

### ●松本養護学校分枝教室重度重複障がい部門ひたまり教室 [重度重複(小中高)]

- ・医療機関との連携による安全・安心な体制整備

### ○寿台養護学校 [知的障がい(小中高)・重度重複] ※知病併置校

- ・知病併置に対応した教育環境の整備
  - ・教育環境の整備によるあゆみ部(重度重複障がい)の拡充
  - ・知的障がいのある児童生徒の学びの場の配置(通学利便性の向上)
- ◇国立病院機構 松本病院内に院内学級を設置

### △松本ろう学校 [聴覚障がい]

- ・聴覚障がい教育の充実に向けた教育環境の整備

### ●寿台養護学校松本ろうキャンパス [病弱(小中高:準ずる教育課程)]

- ・病弱教育の充実に向けた教育環境の整備

